



ギフチョウとヒメギフチョウの観察会

ギフチョウとヒメギフチョウの卵の観察会が、5月16日(金)に町内小学校の児童を対象に川前地区で行われました。川前地区は全国的にも珍しい両種の蝶の混生地となっており、地区民で組織する「川前地区ギフチョウ・ヒメギフチョウを保護する会」が長年にわたって保護活動を続けています。当日は、大谷学芸員からギフチョウ・ヒメギフチョウの説明を受けた後、実際に卵の観察を行いました。

参加した児童は幼虫の食草となるコシノカンアオイやトウゴクサイシンの葉を1枚1枚めくり、卵を観察していました。大石田南小学校の伊藤亮誠さんは「卵を初めて見て、緑色や黄色で想像より綺麗だった」と話していました。



山形県縦断駅伝競走大会が開催 北村山チームが町を快走

第69回山形県縦断駅伝競走大会が4月27日(日)～29日(火)の3日間行われ、2日目の28日(月)には大石田町内を各チームのランナー達が駆け抜けました。

今大会には、当町出身の鈴木成琉さん(海谷地区)が北村山チームのランナーとして出場しました。鈴木選手は、藤島～狩川区間を快走しました。大石田町では、北村山チームのために多くの人が旗を振って応援していました。北村山チームは総合順位8位の結果となりました。

北村山駅伝チームの心一つにたすきをつなぐ姿は、見る人に夢と希望を与えてくれました。選手の皆さん、大変ありがとうございました。



住み慣れた町をきれいに クリーンアップ大石田(河川清掃)

クリーンアップ大石田(河川清掃)が5月11日(日)の早朝に最上川や丹生川などは河川敷で行われ、町民約600人が参加しました。これは、大石田町衛生組織連合会が毎年実施しているものです。参加者は川沿いを歩きながらビニールや空き缶などのごみを次々に拾い集めていました。ごみの回収は今年も大石田町建設業協会にご協力いただき、約1時間の清掃で回収したごみの量は760kgに上りました。大変多くの皆さんにご協力いただき、大変ありがとうございました。



災害に備えて 佐川急便株式会社と災害協定を締結

頻発する災害時に備え、支援物資の受入や配送に関する協定の締結式が、4月24日(木)に大石田町役場「応接室」にて行われました。

今回の協定は、佐川急便株式会社と大石田町が、災害時に支援物資等の受入・集積・仕分けなどの業務や各避難所等への配送する業務を支援していただくためのものです。

協定締結式では、庄司町長が「いつ来てもおかしくない大規模災害に備えるため、事前の準備を万全にしていきたい」と話しました。



令和7年度の町政を説明 町政懇話会を開催

町の令和7年度の施策を説明し、「町民の参加と協働によるまちづくり」を推進するため、町では毎年、町政懇話会を開催しています。

今年度は、4月18日(金)に虹のプラザにて行われ、庄司町長が施策の概要を説明しました。

その後、質疑応答が行われ、参加者からは、ごみのポイ捨て問題や統合小学校の跡地利用などの質問がなされ、庄司町長や各課長が回答していました。

町政懇話会の議事録は町ホームページからも確認できます。▶



スイカを植えたよ 大石田保育園でスイカの定植

大石田保育園の園児たちがスイカの定植を5月8日(木)に行いました。佐藤さん(鷹巣)の協力をいただき、今年で8回目の取組みとなった今回は、地元の基幹産業である農業について園児たちに体験してもらうため実施されたもので、子どもたちは、元気いっぱい「大きなあれ」と声を掛けながら、苗に土をかけて定植を行いました。今後は収穫も予定しています。

今回定植にご協力いただいた▶
佐藤さん(鷹巣)

